

2024年10月22日

メッセナゴヤ 2024 にハイエース（海外仕様）と TABWD<sup>®</sup> 製品を出展

トヨタ車体株式会社（本社：愛知県刈谷市、代表取締役・社長：松尾勝博）は10月30日～11月1日、ポートメッセなごやで開催されるメッセナゴヤ 2024 に出展します。

トヨタ車体は、世界の人流・物流を支えるクルマを開発・生産している完成車両メーカーです。また環境にやさしいクルマづくりを支える素材「TABWD<sup>®</sup>」の開発にも取り組んでいます。

## 1. 出展内容

## (1)ハイエース（海外仕様）

2019年2月に発売され、現在、アジア、中東、アフリカ、オセアニア、メキシコ、中南米地域など約150ヶ国で「働くクルマ」として、物流において活躍。また複数の座席および荷室のレイアウトを用意し、送迎、観光、乗合バスなど「乗客の輸送」においても活用されています。

## 【主な特徴】

- ・後部ドアは、跳ね上げタイプに加え、狭い場所でも使い勝手が良い観音開きドアを設定。
- ・最小回転半径はミドルサイズのミニバン並みの5.5mを実現。
- ・今回は展示特別仕様として、荷室の壁面に、当社開発の樹脂材料「TABWD<sup>®</sup>」を使い、工具などを掛けることができる有孔ボードを設置。

## 【主要諸元】

	全長 (mm)	全幅 (mm)	全高 (mm)	ホイールベース (mm)
L 1 H 1	5,265	1,950	1,990	3,210
L 2 H 2	5,915	1,950	2,280	3,860

\*あわせて世界各国でのハイエースの活用事例も紹介します。



ハイエース（海外仕様）

## (2)TABWD<sup>®</sup>製品

TABWD<sup>®</sup>は、当社が開発した成形用の樹脂材料です。剛性や耐熱性に優れていることから、「ハイエース（海外仕様、今回展示）」のバッテリーキャリアなどの自動車部品に採用された実績があります。



バッテリーキャリア  
ハイエース（海外仕様）



株式会社オカムラのオフィスチェア



成長過程で吸収した二酸化炭素を蓄えたスギの間伐材を配合することでカーボンニュートラルに貢献。加工しやすく、繰り返し使用することが可能なため、サーキュラーエコノミーの実現にも役立ちます。最近では独特な風合いを活かして株式会社オカムラのオフィスチェア、環境調和型ブランドのテーブルウェアなどに採用され、活用が広がっています。

TABWD<sup>®</sup>ホームページ <https://www.toyota-body.co.jp/auto/tabwd/>

## 2. 出展場所

第1展示館 D-86

